

4 所蔵作品と図書

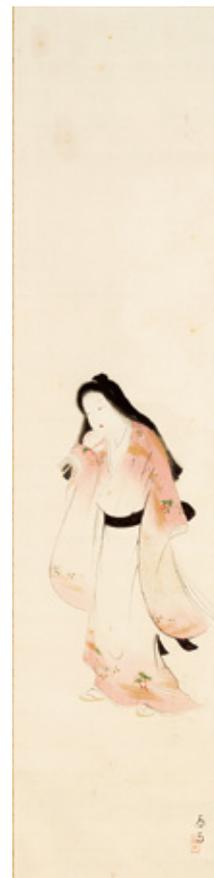
4-1 新収蔵作品

寄贈作品

種別	作家名	作品名	制作年	技法、素材	形状	寸法〔縦×横(×奥行)](cm)
絵画	川合玉堂	猿猴	不詳	紙本墨画	軸装	113.8×24.7
絵画	川合玉堂	紅梅鶴	不詳	紙本着色	軸装	42.7×51.6(色紙部分28.8×24.0)
絵画	菊池契月	手まり	不詳	紙本着色	軸装	128.0×30.6
絵画	佐々木尚文	桂江	不詳	絹本着色	軸装	32.6×42.0
絵画	長谷川喜久	緑韻に白く	2022	紙本着色	額装	178.0×220.0
水彩・素描	久保田勝巳	赤坂 冬	1982	水彩、紙	額装	96.2×130.2
水彩・素描	久保田勝巳	石灰の街	1982	水彩、紙	額装	112.3×145.9
絵画	奥村晃史	ストレージ シープ	2009	油彩、画布	額装	197.5×133.7×18.5
絵画	松山智一	Unthinkable Forgiven	2018	アクリル、ミクストメディア、画布		直径153.0
絵画	山口歴	OUT OF BOUNDS (No.156)	2023	アクリル、エポキシ樹脂、合板		100.5×135.0×2.0
版画	パブロ・ピカソ	蠟燭の下の少年と眠る女	1934	エッチング、アクアティント、紙	額装	23.6×29.7(イメージサイズ)
版画	パブロ・ピカソ	女の横顔	1959	リノカット、紙	額装	64.0×53.5(イメージサイズ)
版画	パブロ・ピカソ	横たわる女と大きな帽子の男	1959	リノカット、紙	額装	53.0×64.0(イメージサイズ)
版画	パブロ・ピカソ	ジャクリーヌ	1959	リノカット、紙	額装	64.0×52.3(イメージサイズ)
版画	パブロ・ピカソ	バッカス祭	1959	リノカット、紙	額装	53.0×63.7(イメージサイズ)
版画	パブロ・ピカソ	老いた王(道化師)	1963	リノカット、紙	額装	64.0×52.9(イメージサイズ)
版画	パブロ・ピカソ	家族の情景 (アングル風家族の肖像IV)	1963	リノカット、紙	額装	40.3×53.4(イメージサイズ)
彫刻	山田光	陶板 磁器と木	1979	磁土、木		51.0×39.0×2.0 (磁土部 36.5×24.5)
彫刻	山田光	銀泥 矩形と折れたパイプ	1996	銀泥、ステンレス		52.0×44.0×11.5
工芸	豊場惺也	志野茶碗	不詳	志野、陶器		8.5×13.7×13.2、高台径7.3
工芸	豊場惺也	志野茶碗	不詳	志野、陶器		8.8×13.7×13.5、高台径7.0
工芸	豊場惺也	志野茶碗	不詳	志野、陶器		8.5×11.2×11.2、高台径7.0
工芸	豊場惺也	志野花生	不詳	志野、陶器		27.7×10.5×10.6
工芸	豊場惺也	瀬戸黒茶碗	2002	瀬戸黒、陶器		8.8×12.5×12.5、高台径7.0
工芸	豊場惺也	黄瀬戸茶碗	不詳	黄瀬戸、陶器		8.2×11.3×11.5、高台径7.0
工芸	豊場惺也	黄瀬戸花生	不詳	黄瀬戸、陶器		21.0×12.3×12.8
工芸	豊場惺也	美濃唐津茶碗	不詳	美濃唐津、陶器		6.7×14.8×14.0
工芸	豊場惺也	信楽茶碗	不詳	信楽、陶器		8.8×13.2×13.0
工芸	豊場惺也	酒器一式	不詳	志野・染付・黄瀬戸・瑠璃釉・鉄絵・粉吹等		



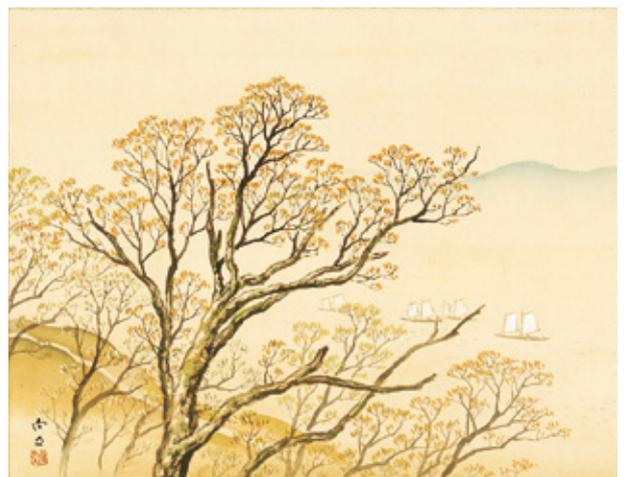
川合玉堂 猿猴
不詳



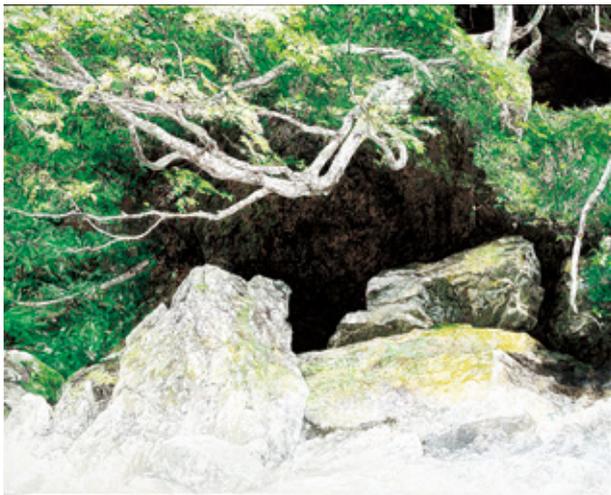
菊池契月 手まり
不詳



川合玉堂 紅梅鶴
不詳



佐々木尚文 桂江
不詳



長谷川 喜久 緑韻に白く
2022



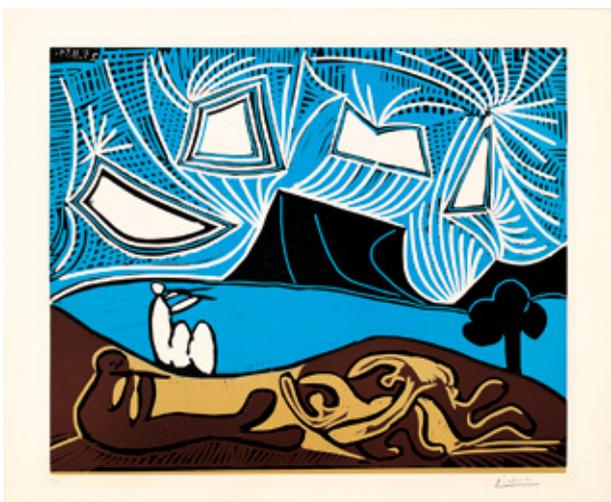
久保田勝巳 赤坂 冬
1982



久保田勝巳 石灰の街
1982



奥村晃史 ストレージシープ
2009



パブロ・ピカソ バッカス祭
1959
©2024 - Succession Pablo Picasso - BCF (JAPAN)



山田光 銀泥 矩形と折れたパイプ
1996



豊場惺也 志野花生
不詳



豊場惺也 志野茶碗
不詳



豊場惺也 志野茶碗
不詳



豊場惺也 志野茶碗
不詳



豊場惺也 瀬戸黒茶碗
2002



豊場惺也 美濃唐津茶碗
不詳



豊場惺也 黄瀬戸茶碗
不詳



豊場惺也 信楽茶碗
不詳



豊場惺也 黄瀬戸花生
不詳



豊場惺也 酒器(染付、瑠璃釉)
不詳

4-2 作品貸出記録

展覧会名	開催会場	会期	主催	作家名	作品名
大阪中之島美術館開館1周年記念展 デザインに恋したアート♡アートに 嫉妬したデザイン	大阪中之島美術館	2023年4月15日(土) -6月18日(日)	開催館、読売新聞社	日比野克彦	PRESENT AIRPLANE PANTS GLOVE
日本近現代ガラスの源流	富山市ガラス美術館	2023年7月8日(土) -10月9日(月・祝)	開催館	各務鑑三	飾り皿 銘祈り 花器
生誕150年記念 川合玉堂展	富山県水墨美術館	2023年7月14日(金) -9月3日(日)	富山県、川合玉堂展実行委 員会(開催館、北日本新聞 社)	川合玉堂	日光裏見瀧 妙義雨後図 駒ヶ岳 春景秋景山水図 老松蒼鷹
走泥社再考 前衛陶芸が生まれた時代	京都国立近代美術館 岡山県立美術館	2023年7月19日(水) -9月24日(日) 2024年2月27日(火) -4月7日(日)	開催館、京都新聞、関西テ レビ放送 開催館、山陽新聞社	山田光	柿釉搔取壺 作品 作品 塔
鶺鴒～篝火がおりなす伝統漁～	岐阜市歴史博物館	2023年8月4日(金) -9月24日(日)	岐阜市	川合玉堂 前田青邨	鶺鴒図 養老図 鶺鴒
生誕150年 川合玉堂展	二階堂美術館	2023年9月14日(木) -11月26日(日)	開催館	川合玉堂	藍川漁火図 柳蔭閑話図
春陽会誕生100年 それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ	東京ステーション ギャラリー 栃木県立美術館 長野県立美術館	2023年9月16日(土) -11月12日(日) 2024年1月13日(土) -3月3日(日) 2024年3月16日(土) -5月12日(日)	開催館(公益財団法人 東日 本鉄道文化財団) 開催館 長野県、開催館	木村荘八 水谷清 水谷清	パンの会(寄託作品、東 京ステーションギャラリー のみ) 南欧風景 絵を描く女
生誕150年記念 川合玉堂 一心に響くノスタルジックワールド	名都美術館	2023年10月13日(金) -12月10日(日)	開催館、朝日新聞社	川合玉堂	老松図 秋潤密林図 錦秋 野末の秋
藤田嗣治 心の旅路をたどる 一手紙と手しごとを手がかりに	アサヒグループ大山 崎山荘美術館	2023年12月16日(土) -2024年2月25日(日)	開催館、日本経済新聞社	藤田嗣治	小さな主婦(寄託作品) 二人の思い出(寄託作品) 厨房(寄託作品) 赤い頬の少女(寄託作品) 二匹の猫を抱く少女(寄 託作品) 路傍(寄託作品) 男二人と少女(寄託作品) 座る少女(寄託作品) シャベルフジタ(寄託作 品)
『シュルレアリスム宣言』100年 シュルレアリスムと日本	京都府京都文化博物 館 板橋区立美術館	2023年12月16日(土) -2024年2月4日(日) 2024年3月2日(土) -4月14日(日)	京都府、開催館 開催館、東京新聞	岡田徹	未熟のりんご
卒寿記念 人間国宝 鈴木藏の志野展	国立工芸館	2024年3月19日(火) -6月2日(日)	開催館、NHKエンタープ ライズ中部、北國新聞社	鈴木藏	志野花器 志野大皿 志野茶碗

4-3 作品の保存修復

岐阜県美術館は、収蔵品の保管管理のみならず、県内市町村、各美術館博物館施設や他機関、個人からの相談を受け付けるなど、地域における拠点施設としての役割を担っている。

令和5年度は、通常業務に加えて、本館改修工事後の施設管理及び作品保存に関する各業務に対応した。

1 環境調査、整備

(1) 温湿度環境調査

空調制御については、 $23 \pm 1^{\circ}\text{C}$ 、 $53 \pm 2\% \text{RH}$ での恒温恒湿環境維持に努めている。急激な温湿度変化による作品への影響や、黴及び文化財害虫による生物被害を防ぐために、外部委託業者による監視管理の他、館職員による現場確認を行っている。測定は1カ所に毛髪式自記記録計（いすゞ製作所 TH-27R-MN7/測定紙：7日間）とデータロガー（T&Dおんどり TR-72nw、センサSHA-3151/測定間隔：10分）各1台設置することを基本とし、空調運転の状況と素材への影響を同時管理している。

(2) IPM（総合的有害生物管理）の導入

当館では環境への配慮から、IPM（Integrated Pest Management：総合的有害生物管理）に基づいた日常管理を平成12年度より導入し、人体に有害となる燻蒸剤に頼らない方法で作品の保存管理を行っている。まず、新収蔵作品を主とした受入れ時の生物生息環境調査に重点を置いている。その他の防除方法としては清掃業務、生物（真菌類を含む）生息環境調査、温湿度管理、ゾーニング管理による施設及び委託業務改善計画がある。

○清掃業務

外部委託業者による毎日及び定期清掃の他に、職員による収蔵庫を中心とした清掃を実施した。収蔵庫内清掃は乾拭きを基本とし、保存担当学芸員と修復担当学芸員から職員に基本的な清掃方法を講習の上実施した。また、滅菌・殺菌作業を要する場合は、生物生息調査や空気環境調査結果、収納する作品の素材、収蔵庫の材質並びに温湿度環境（湿度ムラ）、換気率等から、作品環境に影響を及ぼさない方法や材料で数種類の処置を組み合わせ実施した。また使用する薬剤の混合比や希釈率を目的に合わせて変えることで必要最低限の使用量とし、作品及び職員を隔離した上で、防護環境を整えた保存担当・修復担当両学芸員が実施した。

○生物（真菌類含む）生息環境調査

収蔵庫及び展示室を中心に年間をとおして定点観測を実施している。また、館職員や委託業者、ボランティア（岐阜県美術館サポーター）に対して研修を行い、平成22年度からは美術館サポーター及び館員全てによる生物生息調査「虫パトロール」を実施している。報告内容から処置方法を検討し、ゾーニング管理による早期初期対応を実施し、経過観察の必要があると認められた時は各種トラップ及び培地による追跡調査を実施している。

定点観測及び「虫パトロール」の調査結果に基づき、館内全域を対象とした大規模な生物（真菌類含む）生息環境調査と環境整備について検討、実施している。令和5年度は、館内全域で非誘引型粘着式トラップ（徘徊虫用）及びフェロモントラップ（シバムシ用）、非誘引型粘着式トラップ（飛翔虫用）を用いた大規模な生物生息環境調査と展示室及び収蔵庫の真菌調査（浮遊菌、附着菌）を実施した。

○低酸素濃度処理

殺虫方法としては、低酸素濃度処理を実施している。大量かつ大型の作品及び資料が対象の場合は、窒素置換による低酸素濃度処理法を、また少量かつ小型の作品及び資料を対象とする場合は、水分中立型脱酸素剤による低酸素濃度処理を基本的に採用している。令和5年度は、新収蔵作品を中心に窒素置換による低酸素濃度処理ならびに水分中立型脱酸素剤による低酸素濃度処理を実施した。

(3) 空気環境調査

保存環境の変化等、必要に際し行うVOC（揮発性有機化合物）対策やアンモニア処理のための空気環境調査については、拡散型サンブラーを用いた簡易なパッシブインジケータ（有機酸用・アンモニア用）を経過観察用に使用している。パッシブ法による調査には、パッシブインジケータ測色計を用いる方法と、カラスケールによる方法があるが、検査目的に合わせて使い分けている。曝露時間別の数値や、特定物質の換算値を算出することで、濃度変化を確認し、除去のための対策を講ずるのに役立っている。精密な分析を必要とする場合は、北川式ガス検知管（有機酸〔酢酸・ギ酸〕：No.910、アンモニア：美術館用No.900、クリーンルーム用No.901、ホルムアルデヒド：No.710）や、ガスクロマトグラフ質量分析法など、測定の対象となる物質の種類と検査目的に即したアクティブ法による調査を実施する。異常が認められた場合は、その発生原因を特定し、換気や物理的な除去を第一とする。発生源が移動不可能な場合は、換気攪拌以外に吸着シート及び吸着フィルター（除去フィルター）による物理吸着と化学吸着を組み合わせ、あらゆる低減措置を検討し空気環境を整えることにしている。

令和5年度は、パッシブインジケータ及び北川式ガス検知管による定期調査を実施した。また令和2・3年度に調達したエアタイト展示ケース並びに行灯型エアタイト展示ケースについて、導入後の定期環境調査並びに改善対応を行った。

また、保存担当学芸員が各製造会社との共同研究や、独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター主催の保存環境調査・管理に関

する講習会への参加等により、環境整備の取り組みに関する最新情報を得、精度の高い調査を実施するよう心掛けている。

2 防犯・防災

美術館内で業務に従事する職員（警備・設備外部委託業者含む）を対象に、年度はじめに防犯防災研修を実施している。また、必要に応じて研修を追加実施するようにしている。また、施設担当職員及び保存担当・修復担当両学芸員が文化庁主催「国宝・重要文化財（美術工芸品）防災・防犯対策研修会」を受講する等、日頃から情報収集とともに防災防犯への意識を持つよう心掛けている。その他、修復担当学芸員が独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター主催「一時保管環境の生物被害対策ワークショップ」に参加した。

3 作品の保存と修復

当館では、移動美術館やスクールミュージアム等、湿度変化の激しい施設での作品展示に対応した調湿型密閉額縁や保存額縁など、様々な展示条件に即した仕様設計を計画、用意している。さらに作品保存と同時に鑑賞者にとってもより快適な展示空間となるよう、額縁の低反射アクリル（ガラス）への変更や、フィルターワークが可能な色温度可変式照明（調光型）の採用など、展示方法の刷新計画を含む、総合的な保存管理の在り方を模索している。

また日常の作品保管管理において、より専門的な知識を有する者の意見を求める必要性があると判断した作品については、保存担当・修復担当両学芸員に外部修復家や状況に応じてフレーマーを交えて協議を重ね、詳細な状態調査や使用する材料の成分調査、装丁シミュレーション等を実施している。

令和5年度は、例年どおり展示及び保管等の中長期的な取扱いにおいて支障があると判断した作品について、額縁や装丁の調整ならびに立体の表面保守作業を行った。また、令和6年度に開催する企画展に向けて、オディロン・ルドン作品の状態調査を行った。こうした館内で実施する状態調査、修復及び装丁調整については、外部修復家並びにフレーマーと当館修復担当学芸員が協同して作業した。

その他、当館で保管する重要文化財（山本芳翠《裸婦》）及び登録美術品（霞光《花園》）、旧登録美術品（山本芳翠《浦島》）の取り扱い担当者として、修復担当学芸員が文化庁主催「第12回指定文化財（美術工芸品）企画・展示セミナー」（令和4・5年の2カ年）及び東京文化財研究所主催「令和5年度博物館・美術館等保存担当学芸員研修（上級コース）」を受講・修了、また保存担当・修復担当両学芸員が文化庁主催「文化財（美術工芸品）保存修理講習会」に参加し、技術習得と情報収集に努めた。

令和5年度に行った主な修復及び額縁・装丁加工調整等の内容は以下のとおり。

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
J2017-009	服部 しほり (1988-)	展墓記	2017	紙本着色	額装
P1981-018	牧野 伊三郎 (1870-1895)	嘉平治像	1894	油彩、画布	額縁補彩
P1981-019	牧野 伊三郎 (1870-1895)	嘉七像	1892	油彩、画布	額縁補彩
P1994-005	宮地 志行 (1891-1936)	マントの少女	1914	油彩、画布	保護ワニス調整
P1980-021	坂井 範一 (1899-1981)	憩へる女	1926	油彩、画布	額縁補彩
—	細江 光洋 (1920-2003)	資料	—	ゼラチン・シルバークラウド	新規額縁製作
P2016-007	オディロン・ルドン (1840-1916)	イエスとサマリアの女	不詳	油彩、画布	額縁加工調整(低反射帯電防止アクリル、ドロ足、裏板取り付け)
P1985-002	オディロン・ルドン (1840-1916)	オフィーリア	1901-02頃	油彩、紙	額縁加工調整(低反射帯電防止アクリル、ドロ足、裏板取り付け)
—	オディロン・ルドン (1840-1916)	版画作品 一式			作品状態調査
PR1992-001～011	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夢のなかで』	1879	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-003～009	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『エドガー・ポーに』	1882	リトグラフ、紙	新規額縁製作

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
PR1982-010, PR1983-023,024, PR1984-016, PR1996-003, PR1999-008,	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『起源』	1883	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-011～ 013, PR1983-025, PR1993-001	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『ゴヤ頌』	1885	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-014	オディロン・ルドン (1840-1916)	光の横顔	1886	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR2001-001～ 006	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夜』	1886	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-021	オディロン・ルドン (1840-1916)	キリスト	1887	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-022	オディロン・ルドン (1840-1916)	蜘蛛	1887	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-023～ 029	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『陪審員』	1887	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-031～ 041	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『聖アントワーンの 誘惑 第一集』	1888	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-042～ 048	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『ギュスターヴ・フロ ベールに(聖アントワーンの誘 惑 第二集)』	1889	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-052	オディロン・ルドン (1840-1916)	キマイラ	1889	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-053	オディロン・ルドン (1840-1916)	眼をとじて	1890	リトグラフ、紙	乾式洗浄、褐色斑点処理、新規額縁製作
PR1982-056～ 061	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夢想(アルマン・ク ラヴォーの思い出に)』	1891	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-063	オディロン・ルドン (1840-1916)	神秘的な対話	1892	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1986-001	オディロン・ルドン (1840-1916)	パルジファル	1892	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1992-012	オディロン・ルドン (1840-1916)	読書する人	1892	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1996-005	オディロン・ルドン (1840-1916)	樹	1892	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-066	オディロン・ルドン (1840-1916)	光	1893	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-073	オディロン・ルドン (1840-1916)	ブリュンヒルデ(神々の黄昏)	1894	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-074	オディロン・ルドン (1840-1916)	天上の芸術	1894	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-077～ 085	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『聖アントワーンの 誘惑 第三集』	1896	リトグラフ、紙	新規額縁製作
PR1982-104	オディロン・ルドン (1840-1916)	子供の顔と花	1897	リトグラフ、紙	新規額縁製作

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
S2007-003	清水 九兵衛 (1922-2006)	CORRESPOND A	2002	アルミニウム、木、和紙	保存箱作成
C2020-020	土屋 順紀 (1954-)	紬着物「熊野」	1984	絹、紬、緋	掛接ぎ、仕立て替え
C2020-021	土屋 順紀 (1954-)	紬着物「竹若」	1988	絹、紬、緋	洗浄
C2020-022	土屋 順紀 (1954-)	紬着物「今若」	1990	絹、紬、緋	洗浄
C2020-023	土屋 順紀 (1954-)	紬着物「花子」	1992	絹、紬、緋	仕立て替え
DP2022-001	前田 青邨 (1885-1977)	水辺春暖	1973	紙本着色	修復(真菌類処置)
DP2022-002	山本 芳翠 (1850-1906)	星	1889頃	油彩、画布	光学調査、画像解析、顔料分析
DP2020-002	山本 芳翠 (1850-1906)	少女像	不詳	油彩、画布	光学調査、画像解析、顔料分析、修復(洗浄、補強、充填整形、補彩、保護ワニス塗布)

屋外設置している彫刻は、定期的に状態を確認し、清掃を実施している。不具合が認められた作品は、専門家を交えて詳細な状態調査を行い、修復、調整等を行っている。令和5年度に保守点検を実施した作品は以下のとおり。

登録番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
S1984-002	ピエール＝オーギュスト・ルノワール (1841-1919)	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ	状態調査、洗浄
S1982-004	アリスティド・マイヨール (1866-1944)	地中海	1902-05	ブロンズ	状態調査、洗浄、保護ワックス層の調整

4 美術相談対応

美術相談のうち、施設及び作品の保存修復・取り扱いに関する各種相談については、保存担当・修復担当両学芸員が応じている。令和5年度に対応した主な美術相談は以下のとおり。

依頼元	依頼内容	実施内容
岐阜信用金庫 (岐阜県岐阜市)	美術作品の保管管理にかかる施設調査、状態調査、修復等取り扱いについて	現地対応 / 保管管理状況の調査、美術品の状態調査、応急処置(滅菌処理)
岐阜県流域浄水事務所	絵画作品の保管について	現地対応 / 保管箱及び保管場所に関する相談対応
岐阜県文化伝承課	県指定文化財の保管管理にかかる修復等取扱について	現地対応 / 保管管理状況の調査、指定文化財の状態調査
恵那市明智振興事務所、山本芳翠顕彰会	山本芳翠作品の保管管理、状態、修復等について	現地対応 / 保管管理状況の調査、美術品の状態調査、応急処置(滅菌処理他)

4-4 主要刊行物

企画展関係

【図録】

書名	発行年月
こぐまちゃんとしろくまちゃん絵本作家 わかやまけんの世界	2022年
走泥社再考 前衛陶芸が生まれた時代	2023年7月
越山若水が育んだ美—福井県立美術館・若狭歴史博物館名品展—	2023年10月

【報告書】

書名	発行年月
〈方法主義芸術〉—規則・解釈・(反)身体	2023年

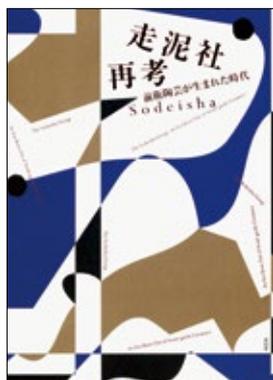
【図録】

こぐまちゃんとしろくまちゃん
絵本作家わかやまけんの世界



(2022年)

走泥社再考
前衛陶芸が生まれた時代



(2023年7月)

越山若水が育んだ美
—福井県立美術館・若狭歴史博物館名品展—



(2023年10月)

【報告書】

〈方法主義芸術〉—規則・解釈・(反)身体



(2023年)

4-5 主要新収蔵図書

芸術、美術

書名	編著者	出版者	出版年
中央美術 3巻4号、4巻5号		日本美術学院	1917, 1918
ヘレン・ケラーまたは荒川修作	マドリン・ギンス 他	株式会社新書館	2010
ルチオ・フォンタナとイタリア 20世紀美術 伝統性と革新性をめぐって	谷藤史彦	中央公論美術出版	2016

絵画

書名	編著者	出版者	出版年
Common man, Mythic Vision: the Paintings of Ben Shahn	Susan Chevlowe 他	Princeton University Press	1998
Soulages. L'œuvre complet, IV. Peintures 1997-2013	Pierre Encrevé	Gallimard	2015